

日本社会は本当に「女性が生きづらい」 ところなのか？～フランス社会での 生活体験から考える



生活の中の「女性の生きづらさ」について考えながら、恋愛関係や、避妊・中絶、結婚、妊娠・出産、保育と仕事、家族、健康維持に関わるフランスの社会制度について紹介します。フランスの事例を知ることから、日本社会の女性の生き方やそれを取り巻く社会の在り方を深く考えていく機会になるのではないかと思います。

講師：高崎順子

ライター(フランス在住)。東京生まれ、東京大学文学部卒業。
2000年に渡仏。著書に「フランスはどう少子化を克服したか」、
「休暇のマネジメント～28連休を実現するための仕組みと働き方」など。

- 日時：2024年10月7日(月)13:00～14:30
- 場所：小平キャンパス 南館 S107教室

共催：多文化・国際協力学科FD、「女性の学業・研究・キャリア支援と保育
について考える授業実践」